

第19回 有明スポーツセンター 小学生スーパードッジボール大会 参加要項

(第18回 小学生スーパードッジボール大会 KOTOチャンピオンズリーグ 予選会)

【開催日】 令和6年11月17日(日曜日)

【参加対象】 下記の小学校の小学3~6年生の同学校、同学年の8人以上15人以下の男女混合で構成されたチームが対象。

豊洲小学校 豊洲北小学校 豊洲西小学校 東雲小学校 枝川小学校 辰巳小学校
第二辰巳小学校 有明小学校 有明西学園(計9校)

【場所】 有明スポーツセンター 体育館棟7階 大体育室

江東区有明2-3-5 電話 03-3528-0191

※駐車場111台(有料)完備していますが、当日は混雑が予想されますので、お車での来館はご遠慮ください。(駐車場が満車の場合、お待ちいただくこととなります。)

【受付場所】 ◆ 3・4年生の部(午前)

受付時間:8時00分~8時20分

◆ 5・6年生の部(午後)

受付時間:13時35分~13時50分

全学年、駐車場上部で集合せずに、各自体育館棟7階部分へ移動してください。(混雑防止のためご協力をお願いします。)全員、エレベーターで7階まで移動し、引率者のみ6階へ階段で降り、受付手続きを行ってください。

※ 受付は、必ず各チーム引率者が行ってください。(選手だけでの受付はできません。)

※ 受付時に当日の参加者の最終確認を行います。

【開会式】 ◆ 3・4年生の部(午前) → 8時30分より

※終了後ルール説明・準備体操を行います。

◆ 5・6年生の部(午後) → 開会式は行いません。(ルール説明 14時より)

※ルール説明・準備体操は行います。

【試合開始】 ◆ 3・4年生の部(午前) → 8時50分より(申し込み時点より早くなっています)

◆ 5・6年生の部(午後) → 14時20分より(申し込み時点より早くなっています)

【試合形式】 学年ごとに予選リーグを行い、決勝は下記のとおり行います。

3年 A・B ブロック1・2位による、決勝トーナメント

4年 A・B ブロック1・2位による、決勝トーナメント

5年 A・B・C・D ブロック1位による、決勝トーナメント

6年 Aブロックによる決勝リーグ(予選リーグなし)

【表彰式】 ◆ 3・4年生の部(午前) → 12時55分頃より開始(予定)

◆ 5・6年生の部(午後) → 16時55分頃より開始(予定)

表彰式は各学年ともに優勝・準優勝・3位・4位のチームが対象です。

(チャンピオンズリーグへは上位2チームが参加できます。)

決勝トーナメント・リーグに進出しないチームは、試合終了後自由解散となります。

- 【賞品】
- 1位 賞状・楯・ボール(新品)
 - 2位 賞状・楯・ボール(試合球)
 - 3位 賞状・楯
 - 4位 賞状

【運営規則】

1. チーム構成

- ① 1チームは、同学校・同学年の8名以上15名以下の男女混合で編成してください。
- ② 試合には、必ず前後半とも1名以上女子を参加させてください。

2. 試合は、学年別でおこないます。

3. 試合時間は、前半5分・休憩1分・後半5分でおこないます。

4. チームのスタートメンバーは、内野に5名、外野に3名です。

5. 主審の「ゴーファイト」の宣言とともに、主審から定められたチームへボールを渡し、試合は開始されます。

6. 試合前後半ともに主審から見て右側のチームのボールから試合開始とします。

7. 試合中に、タイムはとれません。

8. メンバーチェンジは、休憩時に1回のみとします。

9. 必ず各試合に登録メンバーを全員出場させることとします。

【ルール】(抜粋)

1. 内野の選手は、ヒットされたらゲームベストを脱ぎ、コート脇に置いてあるカゴにゲームベストを入れてから外野に出ます。

2. 外野のエンドラインを超えた場合は相手チームのボールとなります。

3. ワンバウンド後はヒットとしません。

4. 反則行為

① 首から上を狙ってボールを投げること。(危険防止のため。)

② 味方同士のパスが、20秒を超えたとき。(相手ボールとなります。)

③ ボールを蹴ること。(相手ボールとなります。)

④ ボールをもってラインを踏むこと。または、投げた後にラインを踏み越えること。

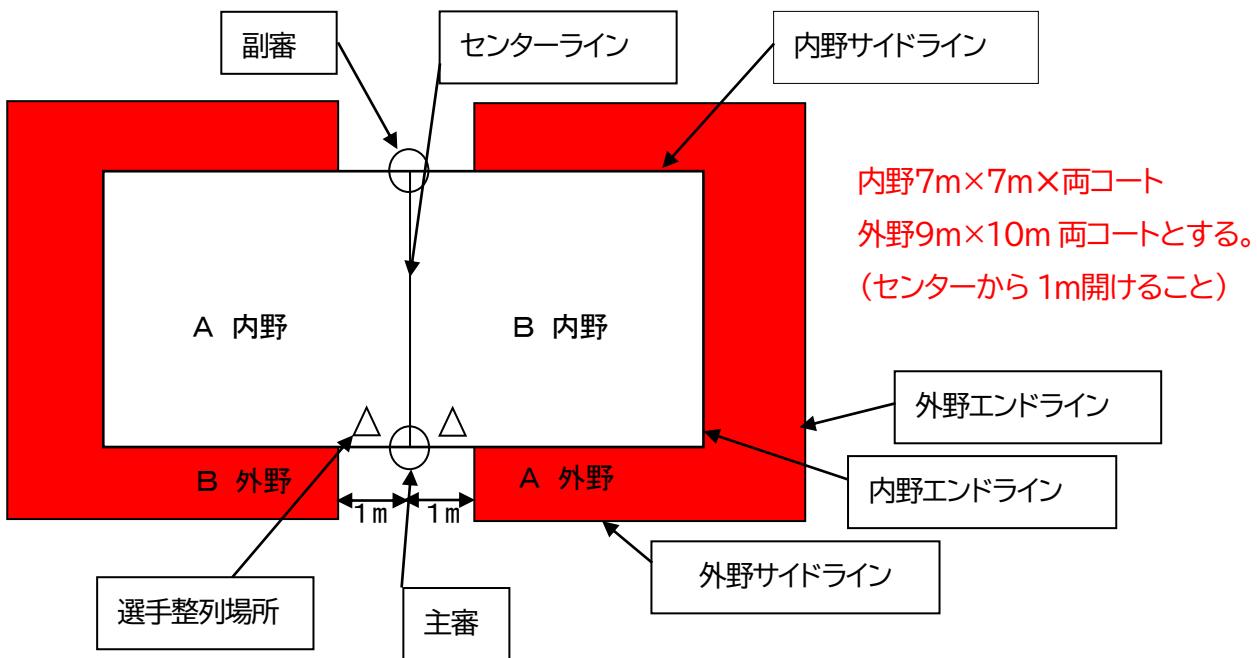
(相手ボールとなります。ヒットしてもセーフとなります)

⑤ ボールを捕球してから5秒以内に投げなければいけません。5秒を超えるボール保持は、タイムオーバーの反則となるので注意してください。(相手ボールとなります。)

ルールの詳細については【競技規則】をご確認ください。

【コートおよび用具】

1. コートは下図のとおりとします。



2. ボールは、日本ドッジボール協会公認球(3号球)を使用します。

品番 モルテン D3C5000-L(青ボール)

3. ユニホームは同一チームと識別できるもの(体操服も可)とし、ゲームベスト(番号入り)を着用していただ

きます。なお上履きを必ずお持ちください。(ゲームベストは、こちらで用意いたします。)

4. **受付時に「ベンチ入り許可証」「広報許可証」をお渡します。**

コートに入る引率者・広報の方は必ず着用のうえ、会場に入場をお願いします。

各学年の上位2チームは、令和7年2月16日(日)に深川スポーツセンターで開催の
「第18回小学生スーパーDodgeball KOTO チャンピオンズリーグ」に出場する権利を得ます。
チャンピオンズリーグ出場、そして江東区ナンバーワンを目指してがんばりましょう！！

疑問・質問などは下記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

有明スポーツセンター

担当 吉田・市川

江東区有明2-3-5

TEL:3528-0191

FAX:3528-0192

アドレス:dodge_ariake@koto-hsc.or.jp

《チーム引率者のみなさまへのお願ひ》

● 当日の受付・登録について

1. 大会の参加ができなくなった場合は、必ずご連絡ください。大会当日、無断でキャンセルすることのないようお願いいたします。
2. **当日は、駐車場上部で集合せずに、各自体育館棟7階部分へ移動してください。(混雑防止のためご協力をお願いします。) 全員、エレベーターで7階まで移動し、引率者のみ6階へ階段で降り、受付手続きを行ってください。**
3. 体育館棟7階の展望回廊にチーム名を表示します。各チームはその場所に集合し、荷物を置いて室内履きに履き替え、引率者と一緒に体育館内へ集合してください。
4. 体育館内に入場できるのは引率者2名・広報担当1名のみです。それ以外の方は体育館上部見学場所から観戦してください。なお、荷物の管理はチーム内で責任をお持ちください。盗難・紛失に関して、当センターは責任を負いかねますのでご了承ください(盗難防止のためにも貴重品の持ち込みはご遠慮ください)。
5. 受付時にメンバー確認を行います。エントリー変更およびメンバーの追加は、受付時のみとなります。
受付終了後の変更はできませんので、あらかじめご了承ください。
また、所属チームの第1試合開始時に間に合わなかった選手は全試合出場できません。
6. **チャンピオンズリーグに参加できるのは、今回登録した選手のみとなります。チャンピオンズリーグ参加の際には追加登録は出来ませんので、選手の登録・抹消の際には十分に検討をお願いします。**
7. 受付時に「ベンチ入り許可証」「広報許可証」をお渡しします。
※「ベンチ入り許可証」「広報許可証」は全試合終了後、体育館出入り口の返却BOX、または大会スタッフに返却してください。
※各チーム1名コートサイドで撮影が可能です。受付で渡した「広報許可証」を付けてチームと一緒に入場してください。広報担当者は三脚のみ使用は可能ですが、自撮り棒は不可とします。**撮影は自チームがプレーしているときに限ります。**
※すべての方の撮影した素材について、SNSへの投稿は禁止です。またZOOM等での配信も禁止です。
※フラッシュを使用しての撮影はプレーの妨げになるため禁止です。
※審判から撮影場所の移動の指示が出た場合には、すみやかに別の場所で撮影をお願いします。

● 大会開催中の注意事項

1. 大会当日にルール説明を行いますが、配布した要項を参考にチーム内で十分に確認をお願いします。
2. 開会式終了後、直ちに準備体操を行います。ケガ防止の為、必ず参加してください。
3. **コート内に入場できる引率者（保護者）は、「ベンチ入り許可証」をお持ちの2名のみです。**
小さなお子様を連れてのベンチ入りは危険防止のためご遠慮ください。
体育館に入場される方は、**全員上履きをご用意ください。**
4. **引率者以外の保護者及び応援の方々は、体育館上部「見学場所」での観覧となります。**
(見学場所で応援される方は、室内履きは必要ありません)
5. 試合時間、試合コートの確認はチーム引率者が必ず行ってください。なお、チームの参加数により試合方法等に変更が生じる場合もありますので、必ず当日の対戦表と進行表の確認をお願いします。
6. ボールを使ったウォーミングアップは出来ませんので、**ボールは持参しないでください。**
7. 表彰は、決勝トーナメント・決勝リーグに残ったチームとなります。表彰対象のチームは、表彰および閉会

式までご参加ください。なお、予選リーグ試合終了後、決勝トーナメント・決勝リーグに進出できないチームは自由解散となります。お帰りの際は、「ベンチ入り許可証」「広報許可証」を体育館出入り口の返却BOXもしくは大会スタッフに返却して、お帰りください。

8. 各学年上位2チームが令和7年2月16日(日)に深川スポーツセンターで行われる「第18回小学生スバードッジボールKOTOチャンピオンズリーグ」に出場となります。
9. 大会当日、公社ホームページへの掲載等の関係で、職員による撮影がありますので、ご協力をお願いいたします。撮影した写真は江東区の広報活動で使用いたしますのでご了承ください。
10. 試合中のメガネ着用につきましては、ケガ・破損等も予想されますので、各自安全には十分注意をして参加させてください。主催者といたしましては、スポーツ専用メガネの着用を推奨いたします。
11. 撮影時の三脚の使用については、コートフロア内のみ使用可能です(広報許可証をお持ちの方に限ります)。
体育館上部のギャラリーでは三脚、1脚、自撮り棒等の撮影道具の使用は一切不可となります。

● 試合運営上の注意事項

1. 試合開始までに、5名以下のチーム、または女子のいないチームは失格となります。
各試合、登録選手を全員出場させるようにしてください。
当日止むを得ない事情で欠席し選手が7名(または6名)となってしまった場合は、7名以下で試合に出場となります。
※ 試合中にケガをした場合は、主審の判断で交代を認めます。交代要員がいない場合は、ヒットして外野に出た選手をもう一度内野に戻します。また、ケガをした選手が次の試合に出場できなくなり、選手が7名以下となってしまった場合、当該チームは7名以下で試合に出場となります。
2. **女子選手1名のみの登録で、女子選手が試合中にケガをした際の競技判断について**
女子が1名で、男子の控え選手がいたとしても当該選手がケガで退場した場合は、男子の補充はせず7名で試合を続行します。また、前半にケガで退場し後半復帰ができない場合においても、男子の補充はせず7名で試合を行います。この場合チームの失格とはせず、勝敗は通常のカウントをします。
3. **次の試合(ケガをした後の試合)に女子が出場できない場合について**
 - a) 競技規則 第3条の4にあるように「失格」となります。
 - b) その場合の点数について、第7条の1から3と同様に相手チームの16対0の勝利となります。
 - c) 大会当日に体調不良などで6名になった出場チームで、男子がケガをした場合も同様の対応(当該試合のみ)となります。⇒次の試合 5名以下「失格」となります。
 - d) 主審による裁定後、両チーム引率者の了承により、親睦試合として試合を行うことができます。
4. 試合は、学年別チーム別で行います。スタッフから招集がかかるまで、選手は7階展望廊下「選手待機場所」で待つようにしてください。
招集がかかったチームは、速やかに体育館内の「次のチームの待機場所」へ集合してください。
入場の際は大体育館右側入口から、退場の際は大体育館左側出口を使用してください。
※試合開始5分前までに「次のチームの待機場所」に着席。
5. ゲームベストの着用について
試合では第1試合に配布したゲームベストを試合終了まで同じものを着用してください。
前半に出場する選手はゲームベストの1~8番を着用し、後半に出場する選手は9番以降の番号を着用してください。
- 試合開始前にあらかじめ前半、後半に出場する選手、外野3名を決めておいてください。試合前・後半開始前に出場選手のチェックを行ないます。

6. チーム引率者は最低1名、必ずベンチに入ってください。なお、ベンチに入る引率者は2名までとなります。
(※試合中はベンチに着席してください。**大きな声は出さないようにご注意ください。**)
7. 審判と話が出来るのはベンチ入り許可証をお持ちの引率者だけとなります。判定に対する抗議や審判への抗議は認めません。試合後のご意見等は必ず引率者が大会本部に来て行ってください。
8. 行き過ぎた応援や特定の選手、審判に対しての暴言等は禁止します。また、大会役員より注意を受ける場合もあります。応援マナーの向上にご協力ください。
9. **駐車場の混雑が予想されます。**お車でのご来館はご遠慮ください。万が一、車が止められず規程の時間までに来場できない場合は失格になります。自転車または公共の交通機関等をご利用ください。
10. 各自分で出されたゴミはお持ち帰りください。引率者、すべての入場者の方々のご協力をお願いします。
11. 当日、状況によりこのご案内の内容と変更することがあります。
スタッフの指示に従ってスムーズな運営にご協力いただけますようよろしくお願いします。
12. 試合速報は当センターのX(旧Twitter)にて配信します。大会当日までにフォロー登録しておくと便利です。



X(有明スポーツセンター)

**相手チームも同じ地域の子どもたちです
どの子もかけられた言葉、
かける言葉で傷つくことがあってはなりません。
勝っても負けてもすべてが良い経験となるように
全ての選手にエールを送りましょう。
大人も子どももフェアプレーで！
暖かい言葉があふれる大会にご協力をお願いします。**

ご不明な点等ございましたら、下記の担当者までお問合せください

有明スポーツセンター 担当者 吉田・市川

T E L 03-3528-0191

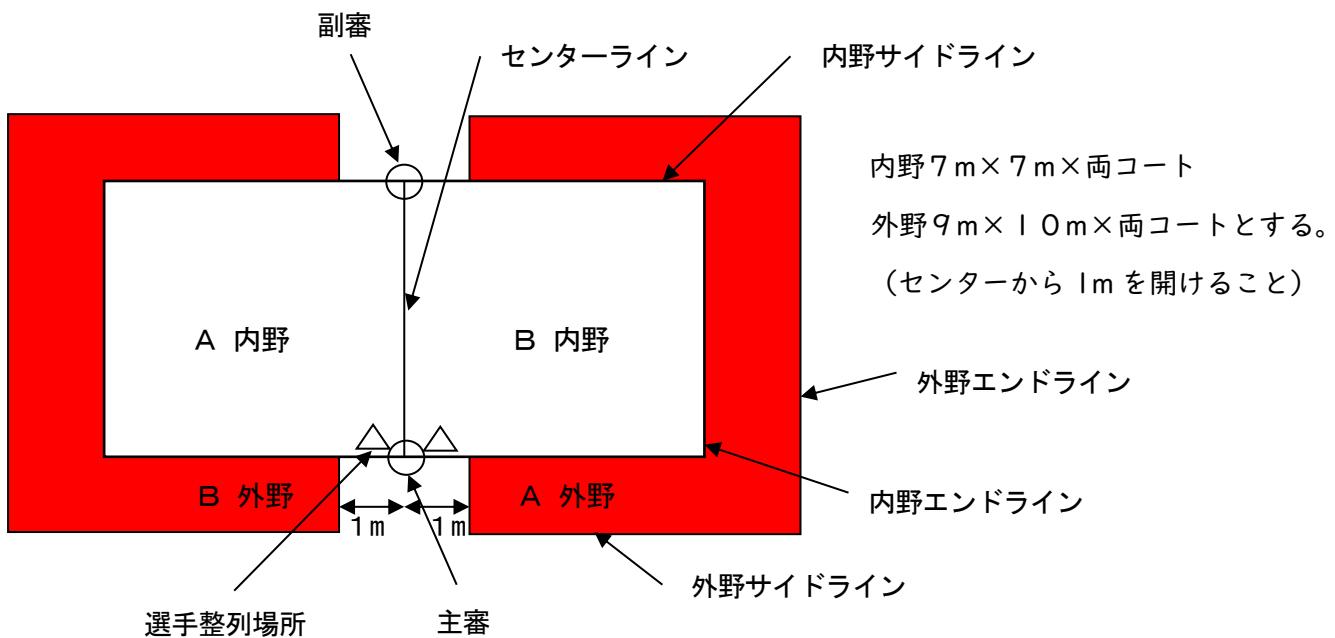
F A X 03-3528-0192

小学校学年別スーパードッジボール大会 競技規則

● 第1章 競技場および用具

第1条 競技場（コート）

1. 内野の大きさ 7m × 14m
2. 外野の広さ サイドは、1. 5mとする。
エンドは、3mとする。
3. 線の幅 5cmとし、上記の長さは線の中心から中心までの距離とする。



第2条 用具

1. 試合球は日本ドッジボール協会公認3号球（公式試合球）を使用する。
2. ユニホームは、同一チームであることが識別できる服装とし、ゲームベストを着用する。
なお、上履きは各自で用意する。（ゲームベストは、大会本部で用意する。）

● 第2章 チーム編成

第3条 競技チーム

1. チームは、同学校、同学年の競技者8名以上15名以下の男女混合で編成し、必ず各試合に登録メンバー全員を出場させることとする。また、試合（前半・後半）には、必ず1名以上の女子を参加させること。
2. 競技のスタートメンバーは8名（内野5名・外野3名）とする。
3. 競技開始時に5名以下のチームまたは、女子のいないチームは失格となる。
4. 競技者のうち1名をキャプテンとし、キャプテンはキャプテンマーク（リストバンド）を着ける。

● 第3章 競技方法

第4条 競技方法

1. 競技開始

(1) 競技は、チーム対抗形式で、1チーム8名の競技者がコートの中に入つて行う。

(2) 両チームは、センターラインをはさんで並び、挨拶を行う。

(3) 競技は、主審の「ゴーファイト」の宣言で開始される。

2. 競技時間および競技終了

(1) 競技時間は、前半5分・ハーフタイム1分・後半5分とする。

(2) 競技時間内であつても、一方のチーム全員がヒットされた時は、ノックアウトになり競技終了となる。

(3) 主審が特別に時間を止めない限り、どんな時でも競技時間は進行している。

(4) 主審の宣言により競技は終了する。

3. 競技

(1) 主審の「ゴーファイト」の宣言とともに、主審から定められたチームへボールを渡し、試合は開始される。その際、第一投者は自コートの中心に立ち主審よりボールを受け取る。

(2) 試合前後半ともに主審から見て右側のチームのボールから試合開始とする。

(4) 競技の目的は、相手チームの競技者を全員ヒットすることにある。

(5) ヒットとは、相手チームの内野にノーバウンドのボールを当てそのボールが地に着くまでに相手の内野の誰もが捕球できない状態をいう。

(6) 複数の内野に当たったり、触れたりしたボールを捕球できなかつた場合は、そのボールに当たり触れた内野全員がヒットされたこととなる。

(7) 捕球とは、一時的ではなく、完全にボールをキャッチし、コントロールしている状態をいう。

(8) ヒットされた内野は、速やかにゲームベストを脱いで外野へ行かなくてはならない。その際、外野に出るまでにボールに触れてはならない。(ダブルタッチの禁止)

(9) 競技者がヒットされた場合、ゲームベストを着けている元外野の競技者は速やかに内野に入らなければならぬ。なお、この内野に移動中の競技者にヒットしてはならない。

(10) 味方同士のパス回しは20秒以内とする。20秒を超えるパス回しはオーバータイムの反則となる。

(11) ラインクロスとラインオーバーは、いずれもラインアウトの反則となる。なお、ラインクロスとラインオーバーは、一連の投球動作が終了するまでとする。

(12) 両外野エリアより外に出てしまったボールは、最後にボールに触れた競技者の相手チームの内野ボールとなる。

(13) メンバー交代は、ハーフタイムにのみ行うことができる。ただし、けが等により主審が認めたときは、途中交代もできる。

(14) 危険防止のため、首から上に投げられたボール(パスボールは除く)はヒットにならない。(ヘッドアタックの禁止) なお、ヘッドアタックの反則は、主審の判断による。

(15) ボールを捕球してから5秒以内に投げなければいけない。5秒を超えるボール保持は、オーバータイムの反則となる。

(16) ボールデッドは、ボールがコート外の床についた時点とする。

4. 反則

(1) オーバータイムを宣告されると相手内野ボールとなる。

(2) ラインアウトを宣告されると相手内野ボールとなる。

(3) ダブルタッチを宣告されると相手内野ボールとなる。

(4) ヘッドアタックを宣告されるとヒットされた競技者はセーフになり、そのチームの内野ボールなる。

(5) 故意のキックやヘディングなどによるプレーは、相手内野ボールとなる。

(6) スポーツマンシップに反する行為は、相手内野ボールとなる。

5. 注意

- (1) 競技者とキャプテンは、競技マナーに反する行為があったときは、注意を受けることがある。
- (2) 競技者が、軍手の着用や過剰なテーピング等、ボールを投げたり捕ったりする時に有利になることを行うことは認めない。

● 第4章 勝敗の決定

第5条 勝敗の決定

1. ゲームの勝敗

- (1) 前・後半ごとの試合時間内に、相手選手を全員ヒットしたチームが勝ち。
- (2) 前・後半ごとの試合終了時に、ゲームベストを着用している選手を数え、ゲームベストを着用している選手が多いチームが勝ち。(前・後半のゲームベストのトータルで勝ち負けを決定。前・後半ごとの勝敗は関係しない。)

2. 予選・決勝の順位の決定

(1) 総当たりとなるリーグ戦の順位について

- ① 勝ち点制とし、ゲームに勝つと勝ち点3、引き分けると勝ち点1、負けると勝ち点0とする。勝ち点が多いチームが上位となる。
- ② 勝ち点が同数の時は、全試合のベスト着用数の差（自分のチームのベスト数－対戦チームのベスト数）が多いチームが上位となる。
- ③ 勝ち点、全試合のベスト着用数の差も同数の場合

1) 2チームが同数の場合

- イ、当該チームの直接対戦で勝ったチームが、上位となる。
- ロ、当該チームの直接対戦で引き分けの時は、3分間の決定戦を行う。その際、キャプテン同士のジャンケンにより勝ったチームからのボールスタートとする。

2) 3チーム以上が同数の場合

- ハ、当該リーグ全試合の相手チームの残りベスト数の合計が少ないチームが上位となる。（相手をヒットした数が多いチームが上位となる。）

二、上記ハも同数の時は、当該リーグ全試合の自チームの残りベスト数の合計が多いチームが上位

と

なる。

ホ、上記ハ・ニの方法でも勝敗がつかない場合は、総当たりで3分間の決定戦を行う。

その際、キャプテン同士のジャンケンにより勝ったチームからのボールスタートとする。

3) 3分間の決定戦でもベスト数が同じ場合

3分間の決定戦終了時のまま試合を継続し、先に相手をヒットしたチームを勝ちとする。

(ヴィクトリーポイントゲーム (Vポイントゲーム))

なお、決定戦のゲームスタート時メンバーは、女子1名以上を含みチーム内で再編成してもよい。

(2) 対戦しないチームが出るリーグ戦の順位について

勝ち点（勝ち3点、引き分け1点、負け0点）で決定し、勝ち点が同数の場合は、当該チームの直接対戦の結果で決定する。なお、決勝進出チーム決定において、勝ち点が同数で直接対戦していないチームがあった場合、または、直接対戦が引き分けとなった場合においては、3分間のみの決定戦を行い勝ったチームが上位となる。

3分間のみの決定戦でもベスト数が同じ場合は、決定戦終了時のまま試合を継続し、先に相手をヒットしたチームを勝ちとする。（ヴィクトリーポイントゲーム（Vポイントゲーム））

なお、決定戦のゲームスタート時メンバーは、女子1名以上を含みチーム内で再編成してもよい。

(3) トーナメント戦で、前・後半のゲームベストが同数で引き分けの場合について

3分間のみの延長戦を行う。3分間の延長戦でもベスト数が同じ場合、延長戦終了時のままゲームを継続し、先に相手をヒットしたチームを勝ちとする。

（ヴィクトリーポイントゲーム（Vポイントゲーム））

なお、延長戦のゲームスタート時メンバーは、女子1名以上を含みチーム内で再編成してもよい。

● 第5章 審判員

第6条 審判の任務と権限

1. 審判員

- (1) 審判員は、主審1名・副審1名とする。またコート係を置くことができる。
- (2) 審判員は、中立公平を旨として、それぞれ協力して試合の充実に努めなければならない。
- (3) 審判員は、試合進行について、事故のないように努めること。
- (4) 主審の立つ位置は、センターラインと内野サイドラインの交わるところとする。副審も主審と反対側の同じくセンターラインと内野サイドラインの交わるところとする。

2. 主審の任務と権限

- (1) 主審は、競技の進行と判定を行うため、ホイッスルを所持する。
- (2) 主審は、副審やコート係の補佐を受けながら、下記の任務を遂行する。
 - ① 正しく競技者が出場しているか確認する。
 - ② 試合終了の宣告をする。
 - ③ 試合開始の合図とともに主審から見た右側のチームの第一投者へボールを渡す。
 - ④ 「ヒット」を判定し、競技者に宣告する。
 - ⑤ 「相手ボール」を判定し、宣告する。
 - ⑥ 「反則」を判定し、宣告する。
 - ⑦ 「注意」を宣告する。
 - ⑧ 勝敗の判定を行い、宣告する。
 - ⑨ ブラインドプレーや判定に確信が持てないときなどには、副審に確認をしたうえで判定する。

⑩ ヘッドアタックや怪我につながるプレーがあった場合は、ゲームを一時中断し、競技者の安全を確認する。

⑪ 主審は、規則に明示されていないあらゆる問題に関して、判定を下す権限を持つ。

3. 副審の任務と権限

(1) 副審は、特別の理由があるとき以外には競技を止めてはならない。ただし、危険防止や進行及び判定について主審に助言をするときは必ずゲームを中断して行う。

(2) 副審は、ホイッスルを所持し主審を補佐しながら、下記の任務を遂行する。

① ストップウォッチを所持し、オーバータイムや一時中断した時の時間の管理を行い、主審に伝える。

② すべてのラインアウトを判定し、ホイッスルと動作によって主審に伝える。

(3) 主審に事故があるときは、これに代わる。

4. コート係の任務

(1) 試合をスムーズに進められるように主審・副審を補佐する。

(2) ビブス係

ビブス係は、ヒットを宣告された競技者のビブスの脱ぎ忘れの確認と、元外野が速やかに内野に入るよう誘導する。

(3) 外野係

外野係は、ボールの管理とビブス係の任務を兼任する。

● 第6章 競技の没収

第7条 競技の没収

1. 遅刻

指定場所へ指定時間までに集合しないチームに対しては、そのゲームを没収し相手チームの16対0の勝利とする。

2. 競技拒否

主審が競技を行うようチームに命じたにもかかわらず、これを拒んだときは、その競技を没収し、相手チームの16対0の勝利とする。

3. 不正出場

主審は、正当でない競技者が入っていると認めたとき、その競技を没収し、相手チームの16対0の勝利とする。

第19回 有明スポーツセンター小学生スーパードッジボール大会

進行表 3・4年生の部 (午前)

	開始時間 (予定)	Aコート		Bコート		Cコート	
8:30~8:45		開会式・ルール説明等					
第1試合	8:50	F T 8	4年	ADF	豊西クルーズ	4年	江東SHINONOME
		☆ 辰巳	A	❀ 有明西	☆ 豊洲西	A	❀ 東雲
第2試合	9:05	枝川ダンデライオンズ	4年	豊北アッカーズ	たつみT3	4年	豊洲ブラックファイアーズ
		☆ 枝川	B	❀ 豊洲北	☆ 辰巳	B	❀ 豊洲
第3試合	9:20	豊洲ファイターズ	4年	ADF	F T 8	4年	豊西クルーズ
		☆ 豊洲	A	❀ 有明西	☆ 辰巳	A	❀ 豊洲西
第4試合	9:35	豊西魂	4年	豊北アッカーズ	枝川ダンデライオンズ	4年	たつみT3
		☆ 豊洲西	B	❀ 豊洲北	☆ 枝川	B	❀ 辰巳
第5試合	9:50	豊洲ファイターズ	4年	江東SHINONOME	豊西クルーズ	4年	ADF
		☆ 豊洲	A	❀ 東雲	☆ 豊洲西	A	❀ 有明西
第6試合	10:05	豊西魂	4年	豊洲ブラックファイアーズ	たつみT3	4年	豊北アッカーズ
		☆ 豊洲西	B	❀ 豊洲	☆ 辰巳	B	❀ 豊洲北
第7試合	10:20	豊洲ファイターズ	4年	豊西クルーズ	F T 8	4年	江東SHINONOME
		☆ 豊洲	A	❀ 豊洲西	☆ 辰巳	A	❀ 東雲
第8試合	10:35	豊西魂	4年	たつみT3	枝川ダンデライオンズ	4年	豊洲ブラックファイアーズ
		☆ 豊洲西	B	❀ 辰巳	☆ 枝川	B	❀ 豊洲
第9試合	10:50	豊洲ファイターズ	4年	F T 8	江東SHINONOME	4年	豊西ドラゴンタイガーズ
		☆ 豊洲	A	❀ 辰巳	☆ 東雲	A	❀ 有明西
第10試合	11:05	豊西ドラゴンタイガーズ	3年	東雲フェニックスブラック	東雲フェニックスブルー	3年	豊西ドラゴンタイガーズ
		☆ 豊洲西	A	❀ 東雲	☆ 東雲	B	❀ 豊洲
第11試合	11:20	豊西魂	4年	枝川ダンデライオンズ	豊洲ブラックファイアーズ	4年	豊北アッカーズ
		☆ 豊洲西	B	❀ 枝川	☆ 豊洲	B	❀ 豊洲北
11:30 集計・試合予備・決勝トーナメント準備 (約10分間休憩)							
第12試合	11:45	見学エリア		3年Aリーグ1位	3年 決勝 ト	3年Bリーグ2位	3年 決勝 ト
第13試合	12:00	見学エリア		4年Aリーグ1位	4年 決勝 ト	4年Bリーグ2位	4年 決勝 ト
第14試合	12:15	見学エリア		B-12勝チーム	3年 決勝	C-12勝チーム	B-12負チーム
							3年 3位 決定
第15試合	12:30	見学エリア		B-13勝チーム	4年 決勝	C-13勝チーム	B-13負チーム
							4年 3位 決定
表彰式	12:55	3・4年生の部 表彰式					

☆と❀はベンチの位置です (ベンチ側からみて右側が❀・左側が☆です)

3年生の部 予選リーグ

Aブロック

【A-1とは、Aコートの第1試合、B-1とは、Bコートの第1試合、C-1とは、Cコートの第1試合の表記です。】

チーム名	小学校	豊北スターライト	豊西ドラゴンタイガーズ	東雲フェニックスブラック	ADF	勝ち点	得失点差	順位
豊北スターライト	豊洲北		C-1	C-5	C-9			
豊西ドラゴンタイガーズ	豊洲西	C-1		A-10	C-7			
東雲フェニックスブラック	東雲	C-5	A-10		C-3			
ADF	有明西	C-9	C-7	C-3				

Bブロック

【A-1とは、Aコートの第1試合、B-1とは、Bコートの第1試合、C-1とは、Cコートの第1試合の表記です。】

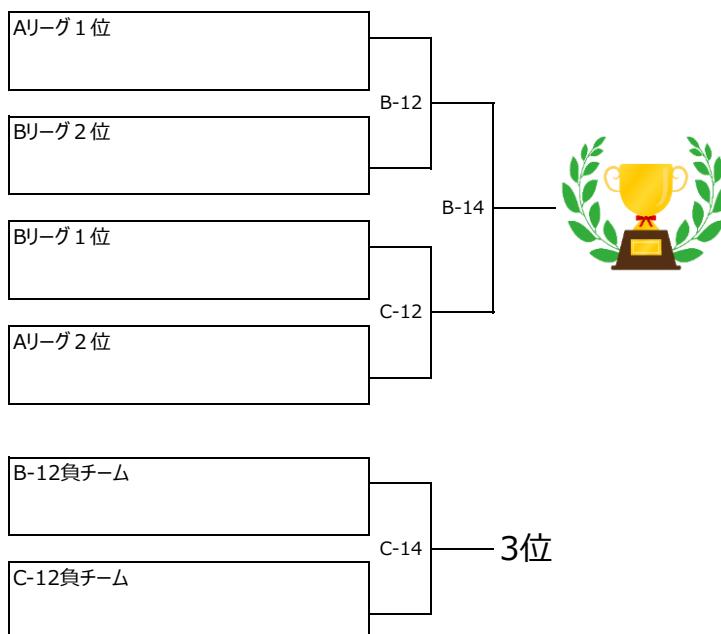
チーム名	小学校	枝川NEXUS	東雲フェニックスブルー	豊北ドラゴンファイアーズ	伝説のドッジマスター	勝ち点	得失点差	順位
枝川NEXUS	枝川		C-2	C-6	C-10			
東雲フェニックスブルー	東雲	C-2		B-10	C-8			
豊北ドラゴンファイアーズ	豊洲北	C-6	B-10		C-4			
伝説のドッジマスター	豊洲西	C-10	C-8	C-4				

※勝ち点が同点となった場合の勝敗の決定は競技規則第4章第5条に沿って決定します。

※予選リーグ A・B の1・2位が、決勝トーナメントへ進みます。（下表）

※決勝トーナメントの優勝・準優勝チームが、令和7年2月16日に開催される【第18回小学生スーパー・ドッジボール KOTO チャンピオンズリーグ】出場権獲得となります。

3年生の部 決勝トーナメント



4年生の部 予選リーグ

Aブロック

チーム名	小学校	豊洲ファイターズ	F T 8	豊西クルーズ	江東SHINONOME	ADF	勝ち点	得失点差	順位
豊洲ファイターズ	豊洲		A-9	A-7	A-5	A-3			
F T 8	辰巳	A-9		B-3	B-7	A-1			
豊西クルーズ	豊洲西	A-7	B-3		B-1	B-5			
江東SHINONOME	東雲	A-5	B-7	B-1		B-9			
ADF	有明西	A-3	A-1	B-5	B-9				

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

Bブロック

チーム名	小学校	豊西魂	枝川ダンデライオンズ	たつみT3	豊洲ブラックファイアーズ	豊北アッカーズ	勝ち点	得失点差	順位
豊西魂	豊洲西		A-11	A-8	A-6	A-4			
枝川ダンデライオンズ	枝川	A-11		B-4	B-8	A-2			
たつみT3	辰巳	A-8	B-4		B-2	B-6			
豊洲ブラックファイアーズ	豊洲	A-6	B-8	B-2		B-11			
豊北アッカーズ	豊洲北	A-4	A-2	B-6	B-11				

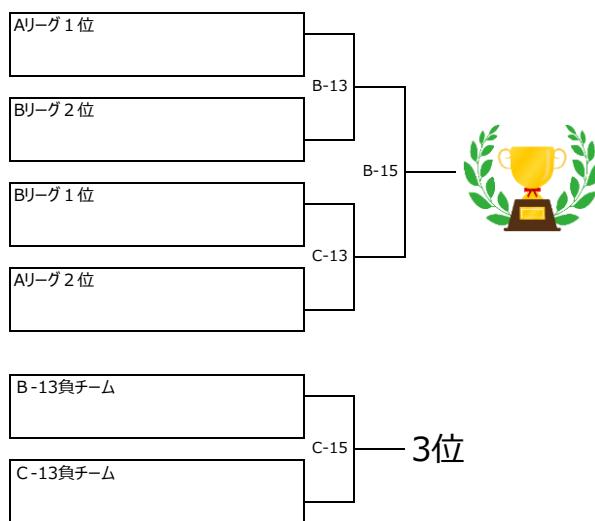
【B-1とは、Bコートの第1試合の表記です。】

※勝ち点が同点となった場合の勝敗の決定は競技規則第4章第5条に沿って決定します。

※予選リーグ A・B の1・2位が、決勝トーナメントへ進みます。（下表）

※決勝トーナメントの優勝・準優勝チームが、令和7年2月16日に開催される【第18回小学生スパーードッジボール KOTOチャンピオンズリーグ】
出場権獲得となります。

4年生の部 決勝トーナメント



第19回 有明スポーツセンター小学生スーパードッジボール大会

進行表 5・6年生の部 (午後)

開始時間 (予定)	Aコート			Bコート			Cコート		
14:00~14:15	ルール説明等								
第1試合	14:20	有小パワーズ	5年	有明ウエスト・チキンズ	ADF	5年	インヌーズ	脳汁系男子	6年
		☆ 有明	A	☺ 有明西	☆ 有明西	B	☺ 第二辰巳	☆ 第二辰巳	
第2試合	14:35	枝川ラオンズ	5年	豊西ホワイトシャイン	豊北ダークナイト	5年	NTドッジーズ	ADF	6年
		☆ 枝川	C	☺ 豊洲西	☆ 豊洲北	D	☺ 第二辰巳	☆ 有明西	
第3試合	14:50	有小パワーズ	5年	豊洲イーグルス	ADF	5年	海援隊		
		☆ 有明	A	☺ 豊洲	☆ 有明西	B	☺ 豊洲北		
第4試合	15:05	枝川ラオンズ	5年	東雲ユナイテッド	豊北ダークナイト	5年	有西メランコリックス	脳汁系男子	6年
		☆ 枝川	C	☺ 東雲	☆ 豊洲北	D	☺ 有明西	☆ 第二辰巳	
第5試合	15:20	有明ウエスト・チキンズ	5年	豊洲イーグルス	インヌーズ	5年	海援隊	豊洲キムチーズ	6年
		☆ 有明西	A	☺ 豊洲	☆ 第二辰巳	B	☺ 豊洲北	☆ 豊洲	
第6試合	15:35	豊西ホワイトシャイン	5年	東雲ユナイテッド	NTドッジーズ	5年	有西メランコリックス		
		☆ 豊洲西	C	☺ 東雲	☆ 第二辰巳	D	☺ 有明西		
第7試合	15:50				豊洲キムチーズ	6年	ADF	脳汁系男子	6年
					☆ 豊洲		☺ 有明西	☆ 第二辰巳	
16:05		集計・5年生決勝トーナメント準備 (約10分間休憩)							
第8試合	16:15	見学エリア			5年抽選1	5年 決勝 T	5年抽選2	5年抽選3	5年 決勝 T
第9試合	16:30	見学エリア			B-8勝ちチーム	5年 決勝	C-8勝ちチーム	B-8負けチーム	5年 3位 決定
表彰式	16:55	5・6年生の部 表彰式 閉会式							

☆と☺はベンチの位置です (ベンチ側からみて右側が☺・左側が☆です)

5年生の部 予選リーグ

Aブロック

チーム名	小学校	有小パワーズ	有明ウエスト・チキンズ	豊洲イーグルス	勝ち点	得失点差	順位
有小パワーズ	有明		A-1	A-3			
有明ウエスト・チキンズ	有明西	A-1		A-5			
豊洲イーグルス	豊洲	A-3	A-5				

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

Bブロック

チーム名	小学校	ADF	インヌーズ	海援隊	勝ち点	得失点差	順位
ADF	有明西		B-1	B-3			
インヌーズ	第二辰巳	B-1		B-5			
海援隊	豊洲北	B-3	B-5				

【B-1とは、Bコートの第1試合の表記です。】

Cブロック

チーム名	小学校	枝川ラオンズ	豊西ホワイトシャイン	東雲ユナイテッド	勝ち点	得失点差	順位
枝川ラオンズ	枝川		A-2	A-4			
豊西ホワイトシャイン	豊洲西	A-2		A-6			
東雲ユナイテッド	東雲	A-4	A-6				

【C-1とは、Cコートの第1試合の表記です。】

Dブロック

チーム名	小学校	豊北ダークナイト	NTドッジーズ	有西メランコリックス	勝ち点	得失点差	順位
豊北ダークナイト	豊洲北		B-2	B-4			
NTドッジーズ	第二辰巳	B-2		B-6			
有西メランコリックス	有明西	B-4	B-6				

【D-1とは、Dコートの第1試合の表記です。】

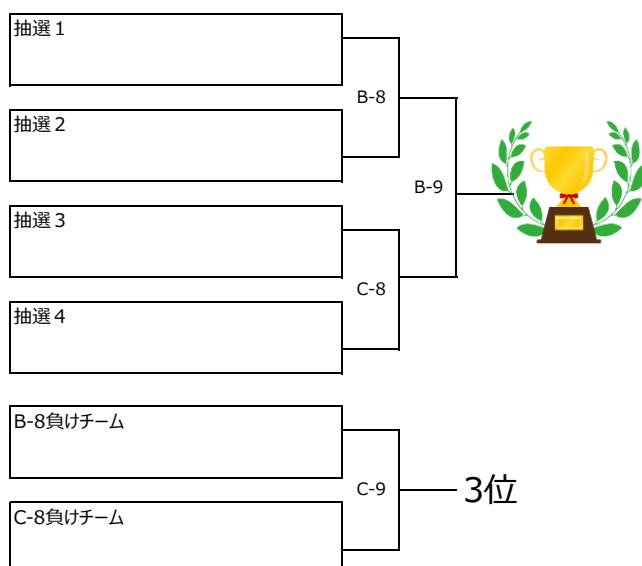
※勝ち点が同点となった場合の勝敗の決定は競技規則第4章第5条に沿って決定します。

※予選リーグ A・B・C・Dの1位が、決勝トーナメントへ進みます。（下表）

※決勝トーナメントの優勝・準優勝チームが、令和7年2月16日に開催される【第18回小学生スーパードッジボール KOTOチャンピオンズリーグ】出場権獲得となります。

※決勝トーナメントの組み合わせ抽選は予選リーグ終了後に行います。（15:50頃を予定）

5年生の部 決勝トーナメント



6年生の部 決勝リーグ

Aブロック

【A-1とは、Aコートの第1試合の表記です。】

チーム名	小学校	脳汁系男子	豊洲キムチーズ	ADF	ビービー玉ブルー	勝ち点	得失点差	順位
脳汁系男子	第二辰巳		C-1	C-4	C-7			
豊洲キムチーズ	豊洲	C-1		B-7	C-5			
ADF	有明西	C-4	B-7		C-2			
ビービー玉ブルー	豊洲	C-7	C-5	C-2				

※勝ち点が同点となった場合の勝敗の決定は競技規則第4章第5条に沿って決定します。

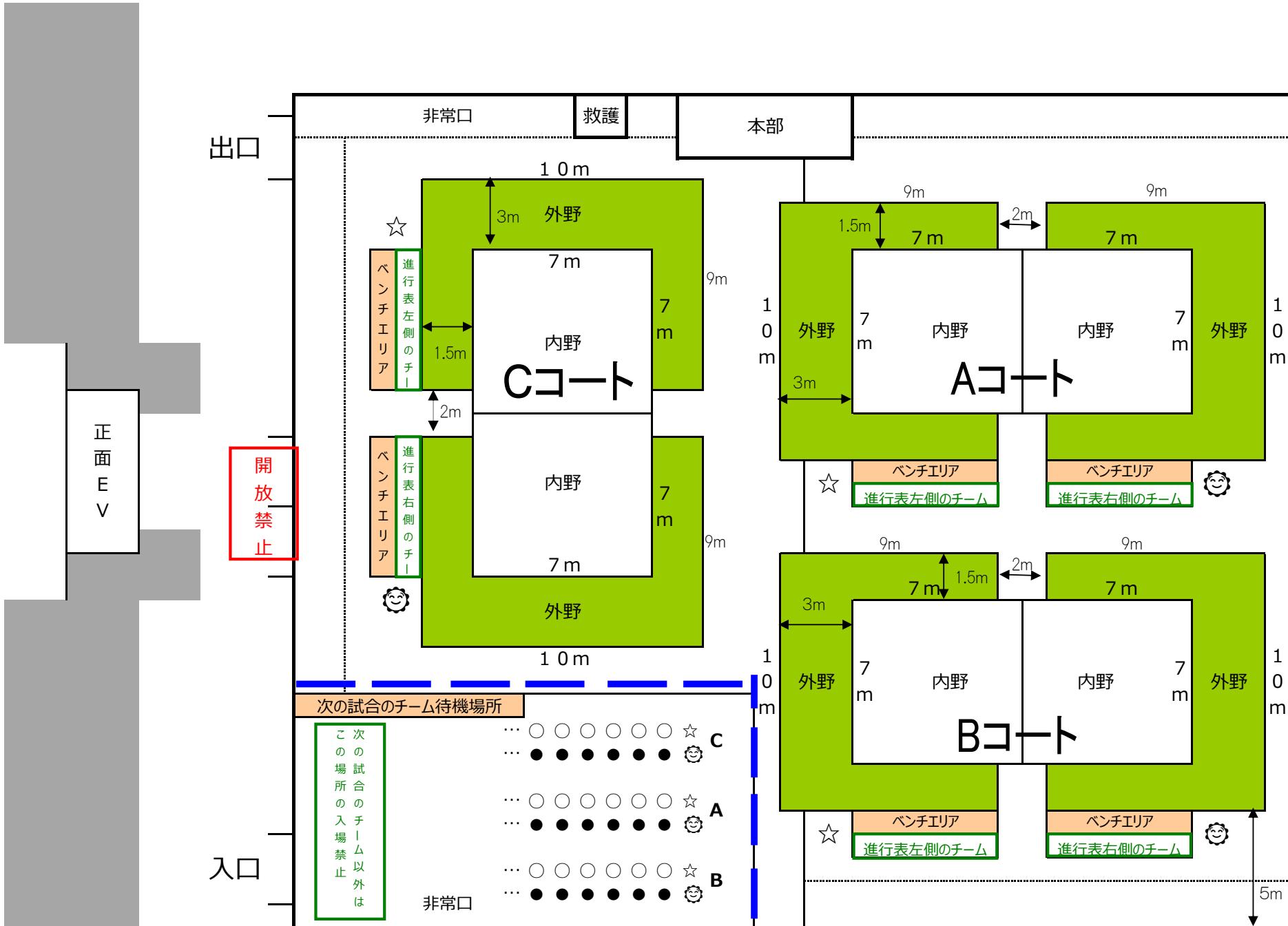
※決勝リーグの優勝・準優勝チームが、令和7年2月16日に開催される【第18回小学生スーパードッジボール KOTOチャンピオンズリーグ】出場権獲得となります。



優勝

準優勝

3位



第18回 小学生スーパードッジボール ＫＯＴＯチャンピオンズリーグ 選手エントリーについて

「第19回 有明スポーツセンター小学生スーパードッジボール大会」の各学年上位2チームは令和6年2月16日(日)に深川スポーツセンターで開催される「第18回小学生スーパードッジボールＫＯＴＯチャンピオンズリーグ」に出場する権利を得ます。

この大会は、区内の各スポーツセンターで開催される予選会を勝ち進んだチームが集い、江東区ナンバーワンチームを決定するために行われるものです。 チャンピオンズリーグには、今回の「第19回 有明スポーツセンター小学生スーパードッジボール大会」にエントリーしたメンバーのみで出場していただくようになります。

【参考】

KOTOCチャンピオンズリーグ競技規則（一部抜粋）

● 第2章 チーム編成

第3条 競技チーム

1. チームは、同学校、同学年の競技者8名以上15名以下の男女混合で編成し、必ず各試合に登録メンバー全員を出場させることとする。また、試合(前半・後半)には、必ず1名以上の女子を参加させること。

2. メンバーの編成は、予選会に登録したメンバーのみとし、最終登録確認締切日までに6名揃わない場合は辞退となる。その場合は、予選会3位のチーム(辞退の場合は4位チーム)を繰り上げ出場とする。3位・4位チームとも辞退の場合、それ以下の出場は認めない。

ご不明な点がございましたら、事務局までお問い合わせください。

有明スポーツセンター
電話：3528-0191
担当：吉田・市川



すべてのプレイヤー・引率者・保護者・観客に贈る

スーパードッジボール5つの心得

みんなで《より良いドッジボール大会》をつくりましょう！

この心得は、子ども達が一層スーパードッジボールを楽しむために、プレイヤー、引率者、保護者、観客が一体となって環境を整えるルールです。それぞれの立場から、魅力あるスーパードッジボールの環境づくりへのご協力をお願いします。

プレイヤー

引率者

ドッジボール大会

保護者

観客

プレイヤーのための5つの心得

- 1 いつも全力を尽くそう
あなた自身のため、そしてチームのために、いつも全力でプレイしよう。
- 2 ルールや判定にしたがおう
まずルールを正しく覚え、審判の判定にしたがってプレイしよう。
- 3 試合に関係する全ての人に感謝をしよう
相手チーム、審判、家族に感謝の気持ちを持ちましょう。これらの人なくして試合はできません。
- 4 よいマナーを心がけよう
当たり前のことを自然に行えるようになろう。例えば、会場で自分のゴミを持ち帰るのも一つです。
- 5 学習活動も一生懸命やろう
あなたはまだ小学生です。学習もスポーツと同じぐらい一生懸命やろう。

引率者のための5つの心得

- 1 審判の判定を尊重しましょう
わざと間違える審判は絶対にいません。判定へ不満が出た時はフェアプレー精神の大切さを伝えるチャンスです。自身の姿をもって子ども達に教えてあげてください。
- 2 体罰、言葉の暴力は厳禁です
体罰・暴言を根絶しましょう。引率者同士で注意し合える関係づくりに努めましょう。
- 3 子どもの将来を考えた指導を心がけましょう
小学生の時期は、頭も体もおおいに成長します。技術に加え、適切な判断力や行動力、マナーを指導しましょう。
- 4 選手をたくさん褒めましょう
プレイヤーは緊張の中でプレイしています。結果ばかりに注目するのではなく、何かにトライしたことや褒めてあげましょう。
- 5 大切なのは対戦相手です
対戦するのは「敵」ではなく「相手」です。それは応援の方も同じです。勝っても負けても正々堂々と試合に臨んだ相手チームに「ありがとう」の気持ちを持ちましょう。

保護者のための5つの心得

- 1 よいマナーのお手本を示しましょう
保護者のみなさんの日頃のふるまいや応援中の言動が子どもたちのマナーや礼儀に影響します。進んでよいお手本を示しましょう。
- 2 子どもたちを励ましてあげましょう
お子さんが自分の興味を膨らませ、ワクワクしながらドッジボールに参加できるように、たくさん励ましてあげましょう。
- 3 努力の大切さを教えてあげましょう
努力を続けることが、将来的な子どもたちの成長につながります。目の先の勝利にこだわることは成功の近道ではないことを教えてあげましょう。
- 4 批判は禁物、思いやりが大切です
お子さんやその仲間達、指導者への批判は、お子さんの成長をさまたげます。思いやりの心をもって、努力や挑戦を認めてあげましょう。
- 5 周囲を敬い、助け合いましょう
チームは子どもを預けるところではなく、ともに子ども達を育てるところです。引率者や保護者の方々と協力し合いましょう。

観客のための5つの心得

- 1 ドッジボールを存分に楽しみましょう
スポーツは楽しむためのものです。周囲の方々と一緒にあって会場を盛り上げましょう。
- 2 子どもたちのがんばりを応援しましょう
子ども達が諦めそうになったり、くじけそうになったりした時こそ応援しましょう。プレイヤーはたくさん応援で輝きます。
- 3 全てのプレイヤーのよいプレイに拍手を
自チーム相手チーム関係なく、プレイヤーのがんばりには惜しみない拍手をおくりましょう。会場の拍手がプレイヤーのエネルギーになります。
- 4 会場のマナーを守りましょう
試合会場は他のチームを含めたたくさんの方が使用します。持ち物やゴミの管理に気をつけましょう。応援の皆さんもドッジボールの関係者の一人です。
- 5 家族やお友達をたくさん誘いましょう
ドッジボールが盛り上がるよう、たくさんの人を誘ってください。一人一人の声掛けが大きな繋がりを生みます。